

事業成果および収支精算書（スマート農業の導入）

令和 ●年 ●月 ●日

令和 ● 年度竜王町魅力ある農業の創生事業補助金について、下記のとおりスマート農業の導入に取り組みましたので報告します。

1. 実施主体の概要

氏名（法人名）	●● ●●
代表者名	●● ●● ※個人の場合は代表者名の記入不要
住所（所在地）	蒲生郡竜王町大字 小口●番地
電話番号	0748-58-●●●●
栽培作物	※該当するものすべてを選択すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 水稲 <input type="checkbox"/> 麦 <input type="checkbox"/> 大豆 <input type="checkbox"/> 野菜 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> その他（ ）

2. 取組内容

導入した機械等の種類	※該当する種類を1つ選択すること。 <input type="checkbox"/> 自動操縦システム（内蔵型トラクター含む） <input type="checkbox"/> リモコン草刈機・ロボット草刈機 <input checked="" type="checkbox"/> 農業用ドローン <input type="checkbox"/> 環境制御システム（モニタリング装置含む）	
導入した機械	メーカー	例 ●●●●株式会社
	型式	例 ABC-100
導入時期	令和 6 年 8 月 1 日 頃	
事業費	税込 1,265,000 円（うち消費税 115,000 円）	

※いずれも付属品のみの導入は対象外です。

※1申請につき1台（1式）まで

いずれかにをいれること。

導入した機械について、同種の機械は所有していない。

導入した機械について、同種の機械を所有しているが、同等以上の性能である。

3. 導入の目的・効果、作業等

作業内容	農薬散布、肥料散布
作業時期	令和6年8月～
導入の目的・効果	<p>※該当する項目すべてを選択すること。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>農作業の軽労化 ロボット技術等の活用により作業を自動化し負担の軽減・人手不足解消を目指す。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>農作業の効率化 AI解析等の活用により効率的な農作業を実現しコスト削減を目指す。</p> <p><input type="checkbox"/>生産性の向上 作業自動化等により熟練農業者の技術を再現可能にし、一定の生産力を保つ。</p> <p><input type="checkbox"/>その他 ()</p>

4. 補助金の算出

税抜事業費の2分の1金額を記入

	補助対象金額
購入に要した経費（税抜）の2分の1	575,000円 (A)
補助上限額（1台あたり30万円以内）	300,000円 (B)
(A)と(B)のいずれか低い額	300,000円 (補助額)

算出した補助金額を記入

5. 収支予精算書

収入

区分	本年度精算額
町補助金	300,000円
自己資金	965,000円
合計	1,265,000円

支出

区分	本年度精算額
スマート農業技術の導入に要した経費	1,265,000円
合計	1,265,000円

合計欄は税込事業費

6. 添付書類

- (1) 見積書（2者以上）
- (2) 納品書の写し
- (3) 領収書の写し
- (4) 導入した機械の写真（見積書記載の型式番号がわかる写真、機械全体が確認できる写真）